

立川と語ろう 立川に生きよう September 2017 Écoutez Bien Vol.35 No.394

9

「やっぱり突き抜けることだね!」



続·砂川深層 9

砂川の地名[2]

案内人: 豊泉喜一氏

砂川は、江戸時代初期五日市街道に沿ってできた新田集落である。砂川の民謡『棒打ち唄』に「砂川の宿は長い宿、長いとて物干し竿にゃなるまい」とあるように東西に細長く成立した村で、凡そ四百年の歴史を数える。

この街道は開発当時伊奈道といわれ、現在のあきる野市伊奈と江戸をむすぶ道。伊奈は伊奈石の産地として知られ、また毎月六の日に市が開かれ賑わっていた。江戸城築城の折りには、伊奈の石工たちがこの道を往来し、更に当時の生活に欠くことのできない薪炭を江戸に運ぶための道路として、大きな役割を担っていた。江戸時代末期、隣に五の日に市が開かれる五日市が優勢になると、街道の名称まで五日市街道に変わったといわれている。

五日市街道は、東西に村を貫通している唯一の街道だが、一方で南北には東から府中街道、川越街道、江ノ島街道、芋窪街道、中藤街道、大山街道、残堀街道があり、現昭島市の郷地、宮澤、中神、築地、大神、福島などへの街道もあった。これらの多くは江戸時代からの街道で道幅も狭く、現在では名称が変わって、別の名前になっているものもある。最近新たに作られた道路は、すずかけ通りとか平成新道のように街道の名称は使われていない。

砂川町は昭和38年5月1日に立川市と合併、同時にそれまで砂川にあった24の字を廃止した。これらの大部分は前に述べた

街道を境界とした字で、次のような字名があった。東から字川越道東、川越道西、江ノ島道東、 江ノ島道西、大山道東、大山道西、所沢道東、 所沢道西、上水内、上水向、村山道上、村山 道下、拝島道南割、五日市道、大神道、中神道、 中藤道、福島道、立川道、青柳道、奈良橋道、 シドメ久保。

しかしこの廃止された地名が今でも各所に見られる。先ず幸町5丁目にある古民家園周辺の川越道緑地。この地域は字廃止前、字川越西であった。栄町5丁目にある公社江ノ島住宅と6丁目の江ノ島住宅だが、立川市と合併前、旧江ノ島道を挟んで建てられた住宅につけられた名称がそのまま残っている。更に西の上砂町2丁目にある都営大山団地は、字廃止前字大山道西であったことからこの名称がつけられた。

ちなみに大山道というのはその昔雨乞いの神社として有名な、神奈川県厚木市にある大山阿夫利神社への道としてこの名がつき、江ノ島道は神奈川県江ノ島に通じる道としてつけられたものといわれている。



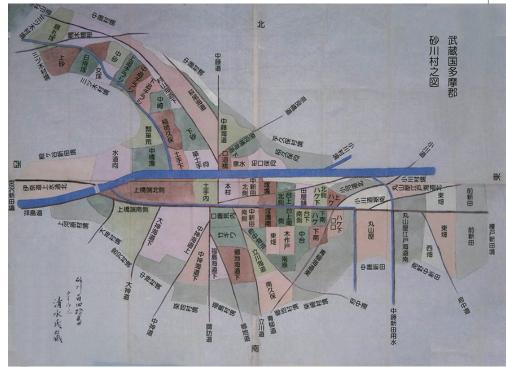
立川通りから昭和第 一学園方向を示す 道路名標識



古民家園北側。緑地 入口の大きな石に「川 越道緑地」とある。







ダイノウエ清水氏蔵の資料。旧地名で記されている。

やっぱり突き抜けることだね

トニータナカ氏

人生を切り拓き、美容業界を昇りつめたトニーさん。 立川に住み、立川を見て、何を感じるのだろう。

――世界のトニーさん、ご出身は立川なんです

トニー 僕は世田谷の経堂生まれですが、父 親は立川の人間です。僕の父親は立川で生ま れて母親と結婚するのだけれど、親との折り合 いが悪くてね、一度家を出るんです。戦争が始 まって、僕の姉が生まれてすぐ父も赤紙1枚で 連れて行かれました。

—そうだったんですか。

トニー 父はシベリアに抑留されて、ほとんど 傷病兵として帰国しました。8人兄弟の一番下 の弟だけ戦争に行かず、立川基地で通訳をし ていたんです。5歳の時に初めて立川にある親 父の実家へ行くわけです。そこで叔父が立川 基地へ連れて行ってくれた。昭和27年のことで すよ。基地の外は南口も北口もまだ戦後。そ れなのに、基地の中は天国ですよ。そこにすご い衝撃を受けましたね。5歳でコカコーラを飲 んで、ビーフステーキを食べて、将校の奥さん たち手作りのケーキをもらって、「なんだ、この 違いは一ってね。そこに〈ヘレン〉という美容室 があって、そこでの衝撃が憧れになって、10歳 でこの世界に入ることになります。

---5歳という年齢は、一生を決めるだけの衝 撃を感じる年齢ですか?

トニー 僕は今年70歳になるんだけれど、70 になっても80になっても、みんな個人差。僕 は運命論者でもなんでもないけれど、僕はこう いう生き方をするようになっていたんじゃない かなと思いますね。そのきっかけが美容室〈へ レン〉だった。

話は違いますが、神話の里・宮崎県高千穂 に日本の化粧の起源を探る取材で行ってきまし た。高千穂にある荒立神社にはアメノウズメ像 と猿田彦大神像が並んで祀られていました。そ こで突然、宮司からアメノウズメ命の面様を「こ れはトニーさんが持っていた方がいい」と言わ れ、手渡されたんですよ。

──ええ?

トニー ええ?って、そう思うでしょう? 地元

の歴史資料館のキュレータ―の方たちが驚い ているわけですよ。そんな情景見たことないっ

一でも、なぜ?

トニー だからね、その「なぜ?」が僕の人生 にはたくさん起こっている。結構いろいろなこ とが、今でもずっと起きているんです。地球上 に60億近い人がいて、いろいろな出会いがあ る。叔父が立川基地で将校の通訳をしていた、 5歳でコカコーラを飲む、全部時系列で繋がっ ているわけじゃない。人っていうのはそこに巡 り会うか会わないか。それが連綿と繋がってい るのが人の一生だと僕は思うのね。

一ええ。

▶=- 大事なことは、まず努力をしていると いうこと。僕の好きな言葉に「非凡とは平凡な ことを繰り返すことである」というのがある。僕 が子どもの時に言われたことだけれどね。もう ひとつは「暗黒は命の母なり」って。親父が10 年近く入院していて、母親は看病のために病院 にいた。子どもだった僕は家に食べるものがな くて、ある人のところに飯でも食わせてもらおう と思って出かけていった。ところがその相手の 人はご飯もくれずに「田中君、暗黒は命の母な り。よく覚えておきなさい」と言って部屋を出て 行ってしまった。大人って冷たいなという記憶と、 その言葉が刻み込まれてね。常に努力をして上 に向かっていかないと、人間というのはダメに なるんだろうなと漠然と僕なりに解釈してね。

娘(田中千絵さん・女優)が単身台湾へ乗り 込んでね、日本人の友達を作らず台湾の友達と 話して、泣きながら半年で中国語を覚え、1年 でパーフェクトになっていく過程をブログで綴っ ていたら、台湾の映画監督が見出してくれてね、 抜擢されてそこから彼女の人生が変わった。娘 にもそういう血が流れていたのかなって思いま したね。いつも努力をして懸命に生きていけば 何か見つけられるんだ。僕は5歳からずうっと そうやってきているわけですよ(笑)。

――努力が運命を引き寄せるのかな? でもト

ニーさんは、俗にいう「もっている人」ですよね。 **トニー** もっているかどうか (笑)。僕が専門 学校で大勢の学生に言うのは、「ここに目標が あったら、そこに自分で階段をかけろ」です。 夢を実現させるためには何をしなければなら ないか、成し遂げるためには知識が必要です。 その知識を、考えて知恵に変える。そして行動。 アクションです。それを繰り返す。ひとつの階 段を昇ったら、どういう結果になったかを確認、 検証して、また次の階段を昇っていく。それを 繰り返していればここまで行くよとね。

――今の若い人たちに通じますか?

トニー わかる子もいますが、「努力」という言 葉が消滅していると感じる時もあります。僕は ね、昭和25年生まれくらいまでを旧日本人って 言ってるの。昭和25年から昭和40年くらいま でを在住日本人。平成までを駐留日本人、ステ イジャパニーズね。その後はミュータントジャパ ニーズ。

トニー モノが溢れすぎているよね。ミュータ ントはモノが溢れてクリエイションしなくなった 結果じゃないかな。でもどんな時代でもクリエ イトしようとする人はいますよ。僕自身は、今 70歳になって映画を撮っているんです。来年の 国際映画祭に出品するために悪戦苦闘している んだけれども。いくつになってもね、自分の夢 とか希望を持って、階段をまんべんなく作って 昇るしかない。僕たちが若い時代は全部自分 でレールを敷かなければならなかった。当時メ イクアップアーティストなんてポピュラーじゃな かったし、僕も当時は世の中からバカにされて 罵倒されてね。僕がテレビに出ていたことで、 子どもたちはいじめにあって登校拒否になった こともありますよ。

――え? テレビに出ていじめ?

トニー そう。そういう時代でした。それでも やっぱり自分の夢っていうのは自分しか実現で きないし、階段を昇るしかないわけで、そこが すごく重要です。僕が娘に贈った言葉は「どこ

で暮らすかじゃなくて、どう生きるか」。そこを 間違えてしまうと、この時代にはふさわしくな いとか、ちょっと変わってるということになる。 僕が昭和27年に基地の内側と外側を見た。同 じ時代ですがまったく違うスタイルを見た。今、 アメリカ、ヨーロッパ、アジアといろいろな所 へ行って同じ2017年を見るのですが、全部違う。 次の時代はもっともっと生き方が多様化するん じゃないかと思いますよ。

――トニーさんは立川を意識されたことがあり ますか?

トニー ありますよ。向き合ったこともあります。 僕ができることは文化の面で論じること、それ を仕事としてやってきたのでね。でも集まって きた方々の口から出たのは「トニーさん、お客 さんを連れてきてよ」という言葉しかなかった。 それでやめちゃったの。それでもね、全国理容 美容学校「kawaii」選手権大会のエキジビショ ンには、立川いったい音楽まつりの方々に出演 してもらっているんですよ。

一時期僕も立川で活動しようと思ったことが あるんだけどね、ちょっと難しいですね(笑)。 何十年前だろう、僕の知り合いが無門庵を舞 台にして「第1回立川映画祭」というのをやった ことがあるんです、1回だけ。僕もちょっとお 手伝いしました。その時に表彰したのが、ロッ カーズをやっていた陣内孝則さんでした。それ なりに面白かったと思いますよ。中央線の車両 を借り切って、各車両でパフォーマンスをしまし た。この1両は僕が特殊メイクを作っていると か、隣の車両では手塚真さんがパフォーマンス をしていたり。今でいうインスタレーションね。 それを立川から新宿までの間、お客さんが回 遊して楽しんだなんていうこともやりましたね。

▶=- 昔の演劇にしても、僕たちの業界もそ うだけれど、残っていく人、残らない人がいて ね。自分のスピリットと言うかな、一生続ける だけのポリシーとか体力とかがあるかないか、 そこだけですよ。たまたま僕はこうして続けて

一へええ。続いていれば面白かったのに。

こられたから幸せなん で、長男もこの業界に 入り、僕のかみさんも 同じ業界、同じ会社で 働いてくれて、娘だけ は別の世界に行ってし まったけれど、そのス ピリットは引き継いで ね。

トニーさんは立川 にお住まいなんですよ

トニー そうです。僕 の長男は立川で生まれ たんですよ。息子が立

川に住み続けたいと言ってね、菩提寺も正楽 院だしね。娘も、台湾で活動しているけれど、 立川が一番落ち着くと言うんですよ。このふた りがそういう発言をしなかったら、僕はとっく にいなかったと思う(笑)。

――これからの立川はどんどん変わると思いま

▶= やっぱりね、世界は広いのよ。同じや るんだったら世界の人たちが来るくらいのこと をやらなきゃだめ。そのためにはもっと世界と 繋がっていかなきゃいけないし、建物だけ作っ て何もアイデアがないという状態だったり、建 物の運営をどこかの団体に委託したり、下請け に丸投げしてはもっとだめです。立川はよく見 て歩いているんですよ。でも、何を見ても「違 うだろう」という感想です。演劇ひとつとっても ね、僕たちが若い頃にやってきた演劇、赤テン トとか黒テントとかのような話題性もない。場 所があって、いろいろな所からの導線があるに もかかわらず空回りしている、もったいないで すよね。

――どうしたらいいと思われますか?

▶= 先ほど話したスピリットとか努力を前 提に、もし本気なら、メディアとの連動ですね。 若い子はものすごくメディアに出ている人が好

トニータナカ氏

株式会社トニーズコレクション 代表取締役社長。一般 社団法人日本メイクアップ連盟 理事長。1948年生ま れ。世田谷区出身。2011年に発行された自叙伝『東京 シャンプーボーイ』には、その半生が詳細に書かれてあ る。世田谷区で生まれ育ったトニーさんだが、実は立 川に100年近く続く田中家の五代目。「夢」を原動力に 人生を切り開いてきた。インタビューはおだやかで常に 自然体。どこか透き通ったものを感じた。

きです。それがいい場合も悪い場合もあります が、うねりを作るにはメディアと連動した方が

もうひとつは、強烈な旗振りがいること。立 川は一言で言うと「残念」。中途半端。すべて が中途半端。やっぱり突き抜けないと。高千 穂には神社しかない、でもそれが突き抜けて いる。だから若い観光客が年間170万人も来る。 尾道には坂しかない。でもそこが突き抜けてい るから670万人という観光客を呼ぶ。立川が何 も素材をもっていないとしても、そこは加工で きるはずです。強烈な旗振りが出てきたら突き 抜けられる。面白い人たちが住んでいるはずな のですから、突き抜けて世界の立川を目指した らどうかな。

2 Écoutez Bien September 2017 No.394 Écoutez Bien September 2017 No.394 3



兆戦し続ける若き

大野芳裕さん――株式会社 大野開発

眠れない日もあるという。 それでも「誰かが喜んでくれるなら」と 次のステップに踏み出す自分がいる。

えくてびあんがサンサンロードにある〈akari cafe〉の取材をしたのは 2006年。〈akari cafe〉がオープンして3年経った頃だった。立川で一番かっ こいいロケーションと紹介した。それからもう11年。カフェブームの到来 で、どこもかしこもカフェだらけになったが、緑にそよぐ風の中でコーヒー をいただくと、やっぱりここは気持ちがいい。

この 〈akari cafe〉を経営しているのが今回の主役、大野芳裕さん。本 年6月7日、錦町に新しく完全手づくりのクラフトうどん、〈香川 一福〉を オープンさせた。立川のカフェブームの先駆けとなった大野さんが、今 度は「これからはラーメンではなくうどん」と、まだ多摩地域にはない〈一 福〉の味を持ちこんだ。香川とまったく同じものを味わってもらいたいと

いう思いの実現だった。「確かに立川駅の北側の方がよかったかもしれ ない。けれど、エリアが熱くなる、人の流れが変わる、チャレンジする 価値がある」と錦町への出店を決めた。

飲食の世界に踏み込む前に大学院で経営を学んだ。15年経って、や はり飲食はむずかしいというのが本音。それでも「周りの喜びがモチベー ション」と、他の人のために、これもやってみよう、あれもやってみたいと あらゆる業種に挑戦しつづけている。

いつも周りにいる人のことを考える――基本にあるのは優しさなのだろ う。慎重で真面目。とても親思いの大野さん。明日を担う立川の若い経 営者のひとりだ。













3人制プロバスケットチーム〈立川ダイス〉や、玉屋キッチンのロゴも大野さんの作品。



サンサンロードにある akari cafe で







大野芳裕氏

株式会社 大野開発 代表取締役。株式会社 ユナイテッド プロモーションズ 代表取締役。大学卒業後、株式会社バー ニーズジャパンに就職。その後外食ベンチャー企業で働き ながら経営の大学院に通う。WEBやシステム開発の事業 を始め、その縁で日本橋に不動産ベンチャーを起業、現ソ ニー不動産に売却後、立川へ拠点を戻す。現在、不動産 管理業、飲食店経営、IT関連事業など多方面で活躍中。

えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にあります。 今月は 錦町・柴崎町・立川市外 のお店です。

錦	パン工房 グラーティア512-866
町	そば処 高尾亭522-2710
	Natural Food Restaulant シェいなば 529-592
	エステランテ ロズまり······529-303
	Garden & Crafts Café 0120-412-87
	至誠学舎立川 527-7734
	至誠ホーム527-003
	至誠介護相談センター 527-032
•	

	至誠介護相談センター 527-032
柴崎町	調訪神社

用此星則退呉占 52/-019/
ビジネスホテル 小沢屋 523-0388
おしゃべりカフェトーク・スペース 527-1636
ESBI 立川南口店 526-2947
タイ アヨタヤレストラン595-7295
(株) 一心堂 527-3777
すがの歯科 540-2675
紙匠 雅548-1388
あすなろクリニック 529-2756
ビストロこづ 525-9929
入船茶屋524-6266
チーズフォンデュと欧風料理 クワトロ 528-2983
串揚割烹 トントン524-4521
Pasta Frolla 立川南口店 540-8033
不動産 コマツホーム525-5811
芹沢ガラス店522-3065
かみゆい処 わ 522-8202
ファッションハウス ホマレヤ 525-2788

523-0588

528-0809

525-6602

525-9478

525-6366

-522-8100

ホテル ほまれ

めん心 堤屋

B 級食堂 相模屋

ひがしミート

小金井市

サイクルハウス 輪輪館

ONLY FREE PAPER

ヘアーサロン オオヌキ

noccori* café 595-8379
立川わかば整骨院 526-8518
(株) 立川紙業 527-6111
中華小皿料理 得得屋 528-1060
Fashion You Me ······· 523-1640
手焼せんべい 雷神堂 521-5705
石原薬局523-4067

	(株)正盛堂522-2328
立川市外	昭島市 ECO'S 昭島店・・・・・ 546-3710 武蔵村山市 中国料理 菜・・・・・ 561-7233 国分寺市

jorakugajo

真如苑提供番組〈常楽我浄〉

スカパー!: 529ch

スカパー!で放送の常楽我浄は スマートフォンアプリ「ivy」(無料)で視聴できます。

J:COM 多摩: 111ch 放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

20万人突破!

7月15日(土)、極地研究所 南極·北極科学館(2010 年7月24日開館)の来場者が20万人となりました。栄え ある20万人めは、日野市からいらした天野未央ちゃん。 「こんなに暑い日は、南極の氷を触ってこよう」とお母さん、 お姉さんと一緒に科学館にやってきました。広報室長の本 吉先生の解説付きで館内を見学、白石所長から記念品を 受けとりました。

南極・北極科学館では本年1月にオーロラシアターの投 影機をリニューアル。〈TACHIHI オーロラシアター〉となっ てから、よりリアル、より美しくオーロラを見ることがで きるようになり、来館者が倍増したそうです!



本吉先生(左から2人め)の解説で

錦図書館で統計を学びました

夏休みを前に、錦図書館では何か子どもさんたちに役にたつことはないかな と、統計数理研究所の協力で、7月16日(日)、「統計のひみつを学ぼう」を開催 しました。ここに立川青年会議所が行っている「キッズドリームチャレンジ・職 業体験」に応募したキッズ3人も参加。この3人は、ここで統計学に親しんだ後、



後日「ジャーナリスト」の職 業体験として、なんと樋口 知之統計数理研究所所長に インタビュー。10万個の白 黒BB弾の中から黒玉の数 を統計で推測する――その

こと自体は楽しかったようですが、それと統計が果たして 結びついたかどうか。でも、そこは樋口所長、わかりやす く説明してくれました。

キッズドリームチャレンジ本番は、9月17日(日)です。

広場オープン!

旧柴崎学習館跡地に設置された芝生の広 場。芝生の養生でしばらくの間中に入れませ んでしたが、7月14日(金)に全面供用開始 となりました。式典には市長や議長、自治 連会長と一緒にくるりんも参加、式典後の最 初のお客さまは諏訪の森保育園の小さなお 友達。きれいな芝生を走り回っていました。 諏訪の森と地続きで、市民のステキな憩い の場となっていくでしょう。



テープカット(左から佐藤商工会議所会頭・清水市長・伊藤議長)

立川市消防団ポンプ操法審査会

7月23日(日)、消防団のポンプ操法審査会が緑町の多 摩広域防災倉庫で行われました。曇り空で、途中から雨も パラパラ降ってくる天気の下、第1分団から第10分団までの 各チームがそれまでの訓練成果を発揮、すばらしい審査会 となりました。優勝は立川市消防団第2分団、準優勝は立 川市消防団第1分団、3位が立川市消防団第8分団でした。 最優秀指揮者は第9分団分団長 松本昌久さん、最優秀1番 員は第10分団班長 萬田伸一さん、最優秀2番員は第8分 団班長 須﨑友寛さん、最優秀3番員は第2分団班長 吉岡 寛彦さん、最優秀4番員は第8分団班長 須崎将史さんでした。 消防団のみなさん、いつも本当にありがとうございます。こ れからも安心安全な街づくりによろしくお願い申し上げます。



指揮車伝達式 新しい指揮車

両が清水市長から豊泉団長へ

伝達されました



1日だけのレストラン

7月22日(土)。今年も野菜のおいしいこの季 節、西砂町の鈴木農園さんで「1日だけのレスト ラン」が開催されました。鈴木農園の完全無農薬 野菜をたっぷり使ったお料理を、和食、フレンチ、 カフェご飯にアレンジしてプロの味でご提供。今 号お店のコーナーでご紹介している「榎本哲也」さ んも参加されていました。今年はおいしいパンの 「かいじゅう屋」さんも初参加。暑い中にもおいし く楽しいひと時となりました。



「かいじゅう屋」さんでパンを買って

木陰の涼しさが満喫できます



もちろん鈴木農園の野菜も買えます

おじゆましま~すり [58]

榎本哲也

今号の裏表紙にある野菜料理を作っている人が榎本哲 也さん。ご本人のお名前をそのまま店名にしています。立 川駅から徒歩で10分。都内で実績を積み立川へ。そこで



され、お客さま に地元の味を和 食料理人ならで はのアレンジで お出ししていま す。野菜の味そ のものを味わう 野菜サラダに始

出会った野菜の

美味しさに魅了

まり、揚げたり煮たり、つぶしたり。持ち味を最大限に引 き出す和食料理人の技が生きています。野菜はもちろんで すが、なによりも榎本さんのお店で驚くのはお魚の美しさ! サザエの肝の香り、白エビの甘み、鰹の口当たりの切れの 良さ。雑味のない透き通った味は食べてみないとわからな い。富山県氷見漁港から直送される新鮮な魚介は、海の 違いを感じさせてくれます。

お食事に合わせたお酒ももちろん富山のお酒。勝駒、林、 千代鶴など、生産量が少なくて富山県内でしか味わえない 銘柄も、ここなら頂くことができます。冷で美味しいお酒 をおススメのぬる燗でいただくと、榎本さんならではのお 料理にマッチして別の美味しさを発見できたりします。富 山のお酒にお魚と聞くとお値段が…と思ってしまいがちで すが、そこはとってもリーズナブル。和食の美しさと美味し さに出会えるお店という印象です。ぜひ!

立川でこんなに「キトキト」な魚が味わえる!と感動する1品

ふぐと創作和食



 $\pm 190-0013$ 立川市富士見町 2-13-19 富士見町ビル地下1階 TEL 042-519-3448 党業時間 17:00~23:00 (L.O 22:30) 定休日 毎週日曜日 (月曜祝日の場合は日曜営業→翌月曜休)



左から ヴァンダズワン 愛さん、寺田駿くん 寺田英孝さん、寺田友さん、寺田涼ちゃん 福田義子さん

8月号のお店のページで紹介した〈Café JIRO〉 のみなさんです。義子さんの旧姓は中嶋さん。中 嶋家は旧家であるだけでなく、立川にとって語ら ずには通れないお家柄。徳川時代には柴崎村の 名主をつとめ、明治時代には甲武鉄道・府立二 中(現都立立川高校)を誘致されました。立川の 発展に尽力された中嶋舜司さんのお嬢さん、義子 さんは第一小学校の卒業生。そのまたお嬢さん の愛さん、友さん姉妹も同窓です。そして駿くん は、現在第一小学校1年生。やがて涼ちゃんも 同じ小学校に通うことでしょう。ご親族の中には 海外で暮らす方も多く、愛さんも今はオーストラ リア在住です。年に1、2度里帰り。この日はソム リエでもある愛さんのワイン会があり、愛さんが 立川を発つ前にと急遽撮影となりました。〈Café JIRO〉は、都内で働く友さんのご主人、英孝さん がマスター。立川のご出身ではありません。キリッ とかっこいい女性たちに囲まれて――思わず言っ ちゃいました。「駿くん、パパ、がんばれ!」

柴崎町のおうちカフェ(Café JIRO)の連絡先は、 042-522-3237です。

かたこと

◆夏はイベント目白押しです。立川よいと祭りのセ レモニーにはずらっと立川のお歴々。とっても暑 い中、陽が廻った西を向いてみなさんパタパタ扇 ぎながらの式典でした。パレードは立川がギュッ と凝縮されたような濃厚な内容で、楽しかったで すね◆トニータナカさんにお目にかかって、立川 には本当にいろいろな方がいらっしゃるのだなあ と思いました。たくさんの面白い話、掲載しきれ ず残念です。一方、大野さんも魅力的でした。こ の次はなにをやってくれるのか、若い力に期待し ています◆特集号「空の都」に続き「鉄路と水と 飛行機と」を発行します。8月末には各所に配布さ れる予定です。あっという間になくなります。お目 に留まった時がチャンスです。お忘れなくご入手 ください◆ヤギが8月いっぱいでりんどう湖に帰 ります。ちょっと寂しくなるけれど、また会える日 を楽しみに! えくてびあんも待ってま~す!

えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ©

9月号 第35巻 通巻394号

平成29年9月1日発行 発行 有限会社えくてびあん 〒190-0023 東京都立川市柴崎町 2-1-10 高島ビル 4F TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065 E-mail message@tamatebakonet.jp URL http://www.tamatebakonet.jp 発行人 黒須 環 企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES)

Écoutez Bien September 2017 No.394 **7**

印刷 三浦印刷株式会社·DECK C.C.



立川野菜とお店のコラボ





先月に続き、野菜は西砂町の 鈴木農園から。鈴木さんといえ ば、行列のできるパン屋「ゼル コバ」があったところ。「ゼルコバ」 は山梨県に移転しましたが、そ の場所にパン屋「かいじゅう屋 | が新規オープンしています。

さて今回もまた立川の美味しさ がギュッと詰まった2品です。ト ウモロコシのプツプツ感とジャガ イモのホクホク感が混ざり合った かき揚げと、白身魚のすり身に ズッキーニ、ニンジン、タマネギ、 インゲンを混ぜてさっくり揚げた さつま揚げ。熱々をおろし牛姜で いただきます。ふわふわ食感の 中に野菜の甘みが溶け込んで、 立川野菜のごちそうです。野菜っ て本当に甘いんですね。

ふぐと創作和食

榎本哲也 (えのもとてつや)